

## 業界初！？ カツオブシの擬人化キャラクター ブシ子ちゃん&井ノ上紳太郎さん

～ダシに命を懸ける業務用鰹節問屋がエイプリルフールに本気をダシた件～

「ほんもの」を追求する業務用鰹節問屋 [株式会社マルサヤ](#)（本社：東京都大田区大森南 1-9-7）は、2023年4月1日（土）に[当社 Twitter 公式アカウント](#)にて、鰹節業界、ひいては食品業界初となるであろう鰹節、もとい本枯節\*の本格的な擬人化キャラクターを発表しました。\*本枯節とは表面にカビ付けを施して熟成をさせた鰹節のことです。

このたび登場したキャラクターは2名、プリンセス・エリザブシ 24 世（通称：ブシ子ちゃん）と、井ノ上紳太郎さん（通称：イノシンさん）。2人は今回新規に描き下ろされた当社オリジナルキャラクターで、デザインと作画には三国志大戦（株式会社セガ）やデュエル・マスターズ（米ウィザーズ・オブ・ザ・コースト社）などに参加した実績を持つ木志田コテツ氏（Twitter アカウト [@KIN\\_G\\_OF\\_KINGS](#)）を起用。

この2人のキャラクターによって、伝統的であるが故に堅苦しさも感じる鰹節に対するイメージや固定観念を打ち破り、消費者の皆様に対してより鰹節に親しみやすさやを覚えていただけるよう、積極的に活動してまいります。

イベントでの露出や、漫画化などメディアミックス案件も随時募集しております。ぜひ一緒に、鰹節を盛り上げてまいりましょう。よろしくお願ひ致します。

キャラクター左

プリンセス・エリザブシ 24 世（ブシ子ちゃん）

キャラクター右

井ノ上紳太郎さん（イノシンさん）



<報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社マルサヤ 企画部 TEL: 03-3742-2266 MAIL: [marusaya@katuobusi.com](mailto:marusaya@katuobusi.com)

## ブシを食卓に届けたい業務用鯉節問屋の挑戦

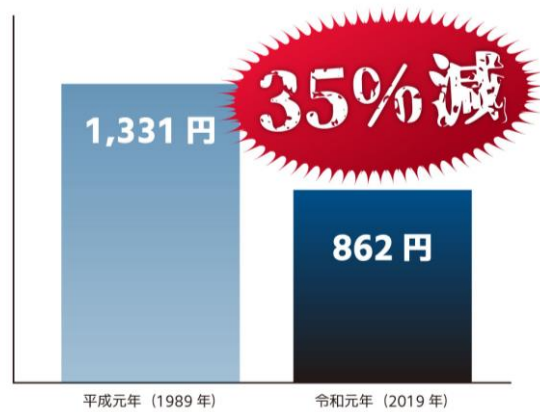
年々、ご家庭における鯉節の購買量は減少傾向にあります（家計調査の結果による）。鯉節自体が文化として失われているわけではございませんが、単独での購買動機が薄まってきていることは事実なのです。

この結果、以前までは当たり前のように知られていた「ほんもの」の鯉節、本枯節の風味を知らない日本人が増えてきております。

当社におきましてはこのような現状に危機感をいただき、これを解消するため「単独で鯉節を購入したくなる新しい動機付けが必要なのでは」と着想するにいたりました。

そこで鯉節問屋でも珍しいイメージキャラクターを用いるという戦略を採用。新たな顧客層にアプローチする手段として、また「ほんもの」の鯉節を知るキッカケとして大いに活躍してくれることを期待し、去る2023年4月1日、[当社 Twitter アカウント](#)にてお披露目を実施しました。

### ▶ 1世帯あたりの支出金額



家計調査『(品目分類) 第5表 1世帯当たり年間の品目別支出金額, 購入数量及び平均価格 (二人以上の世帯)』「かつお節・削り節」より抜粋

## 10万インプレッション以上を記録したお披露目イベント

当日はエイプリルフールということもあり、Twitter上では各企業アカウントが様々な企画を実施する中、当社企画も多くの方に好意的に受け止められ、最終的には13万PVを超える大きなご反響を獲得するにいたりました。

また、2人のイラストがフィーチャーされたクリアファイルと鯉節の異色セットも発売開始。現在も[だし屋のマルサヤ・楽天市場店](#)にて好評発売中です。

今後もより多くの方に美味しい鯉節の魅力をお届けできるよう、“うま味の効いた”企画、商品作りに励んでまいります。

引き続き、株式会社マルサヤを何卒よろしくお願ひ申し上げます。



(2023年4月1日のだし屋のマルサヤ Twitter 公式アカウントより)

<報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社マルサヤ 企画部 TEL: 03-3742-2266 MAIL: [marusaya@katuobusi.com](mailto:marusaya@katuobusi.com)